



令和3年度 福岡貿易会『貿易実務講座』のご案内

福岡貿易会では、海外ビジネスに携わる企業の人材育成に資するための「貿易実務講座」を開催しています。全国レベルでご活躍の質の高い講師をはじめ、門司税関、福岡検疫所など輸出入にかかる監督官庁のご協力もいただきながら、春から夏にかけては新任者・初心者向けの講座を、秋以降は実務に慣れた方向けの応用編など、受講者のレベルに応じてテーマや内容を変えながら企画開催しています。昨年からはオンライン開催を取り入れ、在宅勤務の方でも受講できると大変好評をいただいています。また会場開催の場合は安心して受講いただけるように、入室時の消毒やサーマルカメラによる検温、飛沫飛散防止のアクリルパネルの設置、講師はフェイスシールド着用、そして少人数開催で密にならないよう感染症対策にも心がけながら実施しています。

令和3年度も各種実務講座のほか、貿易保険や為替リスク管理など貿易に関連する様々なテーマの講座を企画開催してまいります。社員またはご自身のスキルアップにぜひお役立てください。

令和3年度貿易実務講座 実施計画

実施時期	講座名	講師(予定)
5月	新任者向け貿易実務講座 ※5/12・13開催	国際法務(株)代表取締役 中矢 一虎氏
6月	通関手続き講座(入門編)	門司税関
	英文ビジネスEメール講座 ※6/17・24開催	みね事務所 代表 峯 愛氏
7月	食品輸入講座(入門編)	福岡検疫所
	動植物検疫講座	門司植物検疫所、動物検疫所門司支署
	初めての輸出入講座(超入門編)	坂田貿易支援事務所 代表 石川 ゆき氏
8月	貿易実務講座(基礎編) ※8/24・25開催	国際法務(株)代表取締役 中矢 一虎氏
10月	輸出・輸入実務講座 ※10/13・14開催	国際法務(株)代表取締役 中矢 一虎氏
11月	食品輸入講座(実務者向け)	福岡検疫所
R4.1月	貿易実務講座(応用編) ※1/26開催	国際法務(株)代表取締役 中矢 一虎氏
R4.1月	英文契約書講座 ※1/27開催	国際法務(株)代表取締役 中矢 一虎氏
R4.3月	関税制度	門司税関



令和2年度「通関手続き講座」「食品輸入講座」「動植物検疫講座」では福岡会事務局に監督官庁から講師を招いてオンライン配信しました。



『福賀グローバル塾2020』開催報告

令和2年度は会場参加とオンライン参加のハイブリッドで開催した福賀グローバル塾

海外ビジネスで役立つスキルやテクニックを磨き、グローバルな視点を養うための受講者参加型の連続講座「福賀グローバル塾」。令和2年度は海外のビジネスパーソンを惹きつける話術と刺さるメッセージの出し方をテーマに、福岡貿易会アドバイザー（らいねん合同会社代表）の牧之瀬英央氏をメイン講師に招き、10月から12月まで全8回の夜間講座で開催しました。

初のハイブリッド開催とした今回、遠くは大分県からの参加もあり、オンラインでグループワークを行ったり、マレーシアとライブ中継を結んで多民族国家ならではのコミュニケーション形成のレポートを交えたりと様々な工夫を図りました。ただし画面だけでは伝わらないものもあります。最終回だけは福岡貿易会事務所での会場開催とし、ピッチ大会の後にはウィズコロナスタイルでのささやかな交流会を催しました。オンラインで遠くの人とつながることができる良さ、そしてリアルで人と会い語り合うことの良さをあらためて感じた次第です。

今回も志の高いメンバーが集まった福賀グローバル塾。塾生個人の資質向上とネットワークの広がりや新たなビジネス・アイデアの閃きにつなげてもらえたのであれば嬉しい限りです。

福賀グローバル塾は令和3年度も開催します。ぜひ多数のご参加をお待ちしています。

■令和2年度「福賀グローバル塾」実施状況

実施回	実施日	内 容
第1回	10/20	キックオフミーティング ～初対面で外国人のハートを掴むには～
第2回	10/27	海外ビジネスで必要なノウハウを学ぶ ～ Super Positive 会話術とは？～ (ゲスト：オプティム / Ms. Dinh Thi Thu Hoai)
第3回	11/10	今ある語学力を最大利用して伝えよう！ ～モデルフォーマットで訓練～
第4回	11/17	各国コミュニケーションの違いを学ぶ ～海外駐在経験のあるゲストを招いて～ (ゲスト：タイ国際航空 / 泉屋和則氏、マレーシア商議所 / 田中大輔氏 他)
第5回	11/24	惹きつけるプレゼンのストーリーを立てよう！ ～モデルフォーマットで訓練～ (ゲスト：TANOSHIMI PRESENT / 金正鎬氏)
第6回	12/1	ピッチの極意を学ぶ！ (その①) ～ピッチのコツと KILLER MESSAGE ～ (ゲスト：ケントスパルクール福岡 / 安部賢司氏)
第7回	12/8	ピッチの極意を学ぶ！ (その②) ～それでは3分間プレゼンを！～
第8回	12/15	最終回、達人たちによるピッチ大会！ ※会場開催



第8回（最終回）は福賀会事務所に全員集合、そして勇気を振り絞ってのピッチ大会！各参加者とも練習の成果を遺憾なく発揮しました。



< #コロナに負けるな! > 会員商品・サービス情報配信

新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」）の流行はいまだ収まらず、会員企業の皆様には引き続き様々な影響が及んでいることと存じます。福賀会事務局では会員内の相互交流に資するべく、令和3年度も引き続き<#コロナに負けるな! 会員商品・サービス情報配信>を行ってまいります。コロナ禍において活用してほしいサービス、新たな取組みなどの情報を事務局までお寄せください。お寄せ頂いた情報は会員向けメールサービス「福賀通信」で随時配信するほかSNSでも紹介します。また関連イベント告知や知っておきたい助成金情報なども歓迎します。ぜひご活用いただきたく、皆様からの情報をお待ちしております。

■令和2年度<#コロナに負けるな>会員情報・サービス情報配信状況

No.	お知らせ内容	提供元会員企業
1	「オンライン中国語教室」開始	北京・ニーハオ中国語センター
2	中国大明火鍋城 お持ち帰り&デリバリーサービス開始	(株)大明物産
3	海外・国内の企業レポート 1 社分無料提供	(株)クレディセーフ企業情報
4	フレンチレストラン「ルシュバリエ」テイクアウト開始	(株)AES JAPON
5	デザートソース「八女抹茶みつ」限定割引販売	西福製茶(株)
6	サーマルカメラによる「検温測定ソリューション」の紹介	(株)正興電機製作所
7	「めんべい」特別割引販売	(株)山口油屋福太郎
8	「JTB が今お役に立てること」の紹介	(株)JTB 福岡支店
9	「コロナに負けない資金調達オンラインセミナー」開催	オルケスタ税理士法人
10	「電解水衛生環境システム」「除菌電解水給水機」の紹介	VC工業(株)
11	「テレワーク業務コンサル・構築サポート」開始	(株)ユウシステム
12	コロナ関連の融資制度、補助金情報の紹介	安永会計事務所
13	完全テレワーク体制の3つのポイントの紹介	(株)クレディセーフ企業情報
14	「二酸化塩素素香・パワースプレーW」の紹介	(株)ルミカ
15	海外土産品の特別価格販売開始	(株)西日本日中旅行社
16	新オンライン英語学習サービス開始	ベルリッツ・ジャパン(株)
17	ビジネス海外渡航者対象 PCR 検査等の紹介	博多ひのきクリニック
18	「経営資源引継ぎ補助金」の紹介	安永会計事務所
19	多言語 WEB サイト・映像制作割引キャンペーンの案内	(株)サンフレア
20	ウェビナー「コロナに負けない海外販路開拓」開催	UTS JAPAN (株)
21	コロナ期の為替リスクマネジメントの処方箋の紹介	岩橋グローバルコンサルティング(株)
22	「テレワーク業務コンサル・構築サポート」再実施	(株)ユウシステム
23	リモートワークなどホテルプランのご案内	(株)西日本日中旅行社
24	茶道体験×アートパフォーマンスイベント開催	(有)フーティアムトクナガ
25	ウィズコロナスタイルの出張パッケージプランの案内	(株)アイ・ダヴリユー・エイ・ツアー
26	助成金情報（事業再構築補助金）	安永会計事務所
27	助成金情報（一時支援金）	安永会計事務所

※商品・サービス情報配信の一例



ブラジル「新型コロナ」の現状

ブラジル三井物産株式会社 社長 佐藤 真吾



ブラジル・サンパウロ市街の風景

今回ブラジルの新型コロナウイルス（以下「コロナ」）事情について寄稿の機会を頂き誠に光栄に思う。福岡の皆様もコロナ禍で大変ご苦労されていることと心よりお見舞い申し上げたい。

人類が未だに疫病流行の前に如何にか弱い存在かを痛感した1年だった。2月中旬現在でブラジルのコロナ感染者数は累計で1千万人を突破、インドに次ぎ世界第3位、死者数は24万人で世界第2位。人口が約6割の日本で感染者累計数42万人、死亡者数累計7,500人とを比べれば桁違いの蔓延度が分かる。弊社（ブラジル三井物産）本店のあるブラジル最大都市サンパウロ市（人口約1,200万人で東京都より約180万人少ない）で現在の一日感染者数が2,200人で300人強の東京を遥かに凌ぐ。

1年前には遠い地球の裏側の出来ごとと高を括っていたが3月以降感染者が激増。国技のサッカーは観客数大幅制限、ブラジルの象徴の2月の各地サンバカーニバルは本場リオデジャネイロ等軒並み中止！弊社は昨年3月末にテレワークを開始、せいぜい1-2か月だろうとの甘い予測は微塵に打ち砕かれ、未だテレワーク継続中。年央より収束傾向だったが年明けに再度増加、2月に入り再び落ち着きつつあり、1月開始のワクチン接種への期待が否応にも高まっている。接種手順不備やワクチン盗難等混乱が発生するのが何ともブラジルらしい。

■ブラジルについて

ブラジルをよくご存じない方も多いと思うので本題前に簡単にご紹介する。人口は約2.1億人（世界第6位）、面積851万平米（日本の23倍弱、世界5位）、2019年GDP（約1.8兆ドル、世界9位）とそれなりの大国。鉄鉱石等鉱山資源、農業（大豆、トウモロコシ、コーヒー、砂糖等世界有数の生産国かつ輸出国）、海洋石油・ガス生産、また欧米主要メーカー、トヨタ、日産、ホンダ等自動車産業が産業の中核を為し2019年生産台数3百万台弱と韓国に次ぎ世界8位。ポルトガルを旧宗主国とし（言語もポルトガル語）19世紀以降の移民政策で世界各国より移民が渡来、20世紀初頭から日本からの移民も増え今やニッケイの方々は大活躍、尊敬を得ており、お陰

で極めて親日的。本年1月初にも茂木外務大臣がコロナ禍の中実際に訪伯され大統領他とポストコロナの両国関係発展について協議された。人々は明るく、前向きで（楽天的？）、愛すべき人々である。ブラジルには多くの日本企業が進出しており弊社も多様な分野で事業展開している。

■ブラジルではなぜコロナ禍が急拡散したのか

日本のメディアでも報道された通りボルソナロ大統領がコロナ軽視発言を連発、連邦政府としての対策が不十分、不適切との厳しい指摘が噴出。国政トップが公的会議でマスクをしない等の行動で国民、世界の矚目を買ったことは否めぬもブラジル特有の要因も勘案必要だ。商業活動・生活関連諸規制の権限は連邦政府ではなく現在27ある州政府にあり最大のサンパウロ州等諸州政府は積極的規制策で感染拡大防止に努めたが感染拡大は止まらず。ブラジルは多様性の国で一言で“ブラジル”と括れない。

人種のるつぼと言われる多様な人種構成。国土は広大で北は熱帯アマゾンから南はウルグアイに隣接する温帯地域など地理的多様性。中進国並みの一人当たりGDPでインフラも医療も整備されているサンパウロ州と医療システム未整備で所得水準も低いアマゾン地域では感染リスク、医療崩壊リスクが格段に異なる。世界有数の貧富格差のある社会構造も大きな要因。同じサンパウロ市の中にも二重、三重の極端に異なる社会層が並立。政府は国民皆保険制度等注力しているが低所得層の人々の住環境、衛生状態、医療はまだ不十分。テレワークとは程遠い非正規労働含めたessential service従事者の比率が多い層では生活の為否が応でも移動、密集せざるを得ないのが実情。弱者救済の十分な国家財政があればよいが今將に財政改革は端緒に着いた所で誠に心もとない。

大統領の数々の暴言の是非はともかく背景には発展途上国共通のコロナ対策と経済維持（貧困対策）のバランスという非常に難しいジレンマがある。ドイツの様に政府がいくら財政支援してもびくともしない盤石な財政を持つ国とは根本的に景色が異なるのである（日本はこの点やや不安だが）。



日系企業事務所が多数立地しているサンパウロ市最大のビジネス街「パウリスタ大通り」の昼の様子（2月末）。事務所はまだテレワーク主体のところが多いが、交通量や人の流れはコロナ前の70-80%まで戻っている印象。

■コロナ禍の経済的ダメージ

2020年のブラジルの実質GDPは前年対比約▲4%の見込。4月頃には▲10%との予測もあったのでよく挽回した。他国同様4月以降の諸経済活動制限、人の移動の激減に伴い商業、飲食業、観光産業等のサービス産業は甚大なダメージを受け、工場稼働停止等で自動車等製造業も大打撃。自動車生産台数は2019年対比約▲32%の2百万台。一方最大輸出相手国の中国の経済回復が順調で大豆等農産物、鉄鉱石、原油（昨年原油ガス生産量は史上最大）の輸出が好調で大きく寄与。今やブラジルは貿易、投資共に对中国依存度が非常に高い点、中国の海外有望市場への積極展開が浮き彫りになった。

かかる状況下労働市場参加率は史上最低、失業率も大幅に悪化。弊社投資事業では産業需要低迷や人流減少により発電事業、ガス配給事業、近郊鉄道事業、自動車部品事業等は大きなダメージを受ける一方で鉄鉱石輸出、貨物鉄道事業、農業生産、農業事業はかなり好調であったのは幸いだ。

■政府のコロナ対策と財政へのダメージ

中長期的ブラジル展望の視点からコロナ禍の大きな遺恨は2019年の新政権発足後比較的順調に進展していた行財政政“大構造改革”、民活・民営化の立法プロセスが停滞し、逆にコロナ緊急財政出動（弱者救済資金支援、各産業支援等）、税収大幅減少等で財政逼迫が急進展した。ブラジルの通貨レアルは下落、信用力が低下、海外直接投資も半減した。

先述通り膨大な成長ポテンシャルを持つブラジルでは長年懸案の行財政政の非効率性が改善され、ファンダメンタルズが整えば1次産業から3次産業に亘る幅広い分野で事業機会の豊富な魅力的市場となる。幸い経済政策の舵取りをする実務派ゲデス経済大臣が改革断行の強い姿勢を貫いているのが市場の安心感となっている。然しコロナ収束が見えず諸産業の

苦境は続き政治的駆け引きもあり政府として追加の弱者救済策の協議を開始せざるを得ず暫し視界不良が続くそうでもどかしい。諸先進国も経済がコロナか、というジレンマに悩んでいるが国家財政が脆弱な新興国に取りコロナ禍は中長期的に大きなリスク要因となり得る懸念がある。

■新時代に向けた挑戦の息吹

先行き不透明な厳しい状況が続くがニューノーマル時代に向けて多様な機会が着実に息吹いている点は楽しみだ。社会でもデジタルを駆使した新たな働き方模索が加速。政府の構造改革の目玉の一つとしての民活・民営化による大型インフラ整備案件、世界最大深度の大規模海底油田ガス田開発、DX駆使した新ビジネスモデル（e-Commerce, ITサービス等）の急速な発展、新中間所得層の多様かつ高度な消費志向、成長する中国向けの資源、農業輸出、等々。既に多くの海外企業、ブラジル企業が視界不良の中でブラジルの将来に賭して積極的投資活動を始動。弊社も万全のコロナ対策をしつつもギアチェンジして前向きで創造力に富むブラジルパートナー、日本企業、海外パートナーと共に変革するブラジルの新分野への挑戦と創造を果敢に仕掛ける年としたい。

個人的には3月末に帰国するが今後も大好きなブラジルが力強く成長することを願ってやまない。福岡の皆様もぜひブラジルに興味を持って頂けたら誠に嬉しく思う。



《寄稿者》
佐藤 真吾 氏
ブラジル三井物産株式会社
社長

特別寄稿②

コロナ禍でも賑わう中国・広州市

福岡市駐広州事務所 所長 奥田 聖



多くの人で賑わう「中国(広州)国際美容博覧会2021」

■ 中国・広州市のコロナ防疫状況

感染数349例。広州市政府が2021年3月16日に発表した、広州市内で確認された新型コロナウイルス感染症のこれまでの感染者累計です。この他、国外から持ち込まれた感染例が710例あるため、広州市全体では合計1,059例となっています。一年前の中国、2020年1月23日の武漢封鎖は世界中に衝撃を与えました。しかし、その後、中国は新型コロナウイルス感染症の封じ込めに成功していると言えます。

中国の感染予防対策は至ってシンプルです。「疑わしきは徹底的に隔離する」に尽きます。感染者が出たら、感染者の行動範囲となった場所を封鎖し、徹底的に検査します。この封鎖範囲は広く、時には市全体に検査範囲を広げることもあります。こうして感染の疑いがあるものを洗い出し、感染リスクがおさまったら封鎖を解除します。

政府の力が強い中国の政治制度がこうした対応を可能にしているという点がありますが、とはいえ、感染するのも、封鎖されるのも、検査されるのも普通の市民です。もしも、自分のオフィスやビルから感染者を発生させてしまったら、周囲の事業者や関係者に多大な迷惑をかけてしまうことになります。これは管理者からしたら相当なプレッシャーです。最悪、自らの今までのキャリアも職も全て失いかねない大失態です。そのため、国内の感染者が発生していない状況においても、どこの施設でも基本的な感染予防対策が施されています。市民の意識も高く、今も外出する時には、ほとんどの広州市民はマスクを着用しています。

一方、国内の感染が落ち着いてくると、懸念されるのは水際での感染です。中国では入境時に厳しい隔離施策がとられています。昨年12月に私が広州に入った時には、PCR検査と抗体検査のダブル検査が課せられていました。飛行機に乗った途端、乗務員も作業員も全て防護服で防護された状態で現れ、これ以降、隔離が明けるまでの間、乗客以外で防護服以外の人を目にすることはありません。また、空港

到着時にPCR検査が実施され、問答無用で隔離ホテルへ移動となります。14日間の隔離中は部屋から一歩も出られず、廊下で監視の目が光っています。隔離終了時に再度検査を行い、隔離終了から7日後に再度検査を受けました。変異ウイルスが発生した時には、14日間の隔離に加えて、更に7日間の自宅隔離も実施されました。(現在は緩和されています)

また、ワクチンの接種も始まっています。当初は、医療関係者や政府関係者などを中心に接種を始めたのですが、その後、18～59歳の出国予定者へ優先的に接種を始め、現在では希望する18～59歳の一般市民なら誰でも接種できるエリアが徐々に広がっています。日本とは逆に高齢者が対象から外れている点が興味深いところですが、中国への入境の際にも、中国製のワクチンを接種した人に制限を緩和する措置が始まりました。「中国へ入境するなら中国製ワクチンを」という流れが作られています。

■ 市内の経済状況

こうした中、広州市は2020年GDPが前年比2.7%増加となりました。2020年上半期は、マイナスに落ち込んでいた広州経済でしたが、その後の目覚ましいV字回復で一気に自信を回復したように見えます。14次五カ年計画で示されている「国内大循環を主体とする国内・国際の双循環」を加速させるため、エンジン全開になっているようにすら感じます。

その一つが、3月10日～12日にかけて中国で開催された「中国(広州)国際美容博覧会」でした。上海の美容博覧会と並び、中国の2大美容博覧会とも言われるこの博覧会。例年、3日間で40万人近くの参加者が訪れるそうです。写真をご覧いただければ一目瞭然ですが、会場は日本では久しく見られない三密状態の大盛況ぶりです。日本企業もJETROを中心にブースを出展しており大賑わい。広州は化粧品業界の集積地でもあります。出展した企業からは、「広州の展示会は具体的な商談を行うバイヤーが多い」という声を聞きました。

また、今回、JETROが、網紅(インフルエンサー)による生配信を現場から行うという試みを行ってありました。出展したブースの商品を順番に網紅が紹介していくというもので、私が覗いた時でも6万人が視聴していました。販売状況も好調だったようで、オンライン時代を踏まえた新たな展示会の形が展開しているのを感じました。



中国(広州)国際美容博覧会にて。網紅(インフルエンサー)による商品情報のオンライン配信では6万人が視聴していた。

■ コロナ禍でも進むハイテク技術

一方、こうしたコロナ禍にあっても、広州では、新たな技術、新たな産業が発展を続けています。その中の一つが、自動運転技術です。自動車産業が集積する広州では、自動運転技術でも先端に行く企業が存在しており、その中の一つが「小馬智行(Pony.ai)」です。この企業は、トヨタから4億ドルの出資を受けたことで有名になりました。私自身も1月に広州市南沙区にある同社を訪問させていただきました。自動運転システムに運転を任せられる自動運転技術レベル4の実用化に向け、試験運転が繰り返されていました。試乗させてもらいましたが、運転はかなりスムーズで危険性を感じません。今年中に自動運転タクシーの事業化し、物流トラックの自動運転化を目指していきたいとのことでした。



自動運転開発を手掛ける広州発スタートアップ企業「小馬智行(Pony.ai)」

また、オンラインゲームやeスポーツの分野でも広州は力を入れています。中国第2位の大手オンラインゲーム会社である「網易(ネットイース)」の本部では、3000人が働くオフィスが完成しており、ここでは年間1千回を超えるeスポーツイベントが開催されておりました。更に、隣地には7000人規模の従業員が就労できる大型施設を建造中とのことであり、急速にオンラインゲーム、そしてeスポーツの拠点化が進んでいます。近い将来、広州は間違いなくオンラインゲームの中心地の一つになるのだろうと感じました。



広州に拠点を構える中国大手IT企業「網易(ネットイース)」

ここに挙げた2社以外にも、コロナ禍をチャンスに変え、大きく発展している企業は数多くあります。驚いたのは、南沙区を訪れた際、かつての中国の大開発を再現するかのような大規模なビル群の建築が進められていたことです。南沙区といえば、広州港やトヨタの工場が立地する広東省自由貿易区の一部になります。また、同時に広東・香港・マカオビッグベイエリア構想の地理的な中心地に位置します。深圳にも隣接する立地の良さから、多くの企業から注目を集めるエリアになっているのです。

そんな中、2020年11月に広州市政府は「広州国際交流合作センター」という施設をオープンさせました。これは、広州市が有する国際的な繋がりを広州市の国際ビジネスに転化することを目的とした施設になります。ここでは、外国企業が広州に進出する際の法律、会計、人材、立地などの相談から、広州の地元企業とのマッチングや商談会、交流会などの開催、各種文化交流事業まで様々なサポートが受けられます。イギリスやカナダ、ニュージーランドなどの国際交流団体をはじめ、国際的なスタートアップ支援企業なども入居しており、入居者同士での交流も盛んに行われています。

福岡市は広州市の最初の友好都市として、この広州国際交流合作センターに2021年1月から広州事務所を構えております。福岡に関連する企業であれば、同様のサポートを費用負担なしで相談することが可能です。中国市場や広州市場に興味がある方は、ぜひ選択肢の一つに加えてみてください。福岡市駐広州事務所の奥田まで、ご連絡をお待ちしております。



〈寄稿者〉

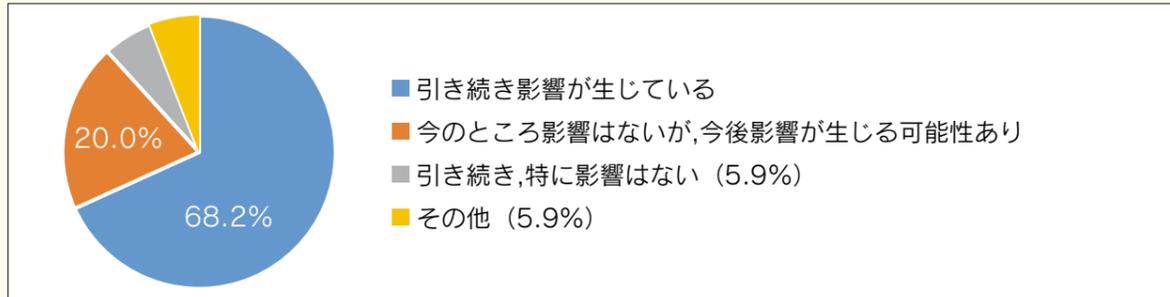
奥田 聖氏
福岡市駐広州事務所所長
(福岡市総務企画局国際部
国際交流課主査)



福岡貿易会会員アンケート集計結果

福岡貿易会会員アンケート集計結果（令和3年1月実施、回答数85社）を一部ご報告します。新型コロナウイルスの感染拡大からはや1年、集計結果からは現在もお様々影響が及んでいる状況が伝わる一方で、アフターコロナを見据えた新たな取組や海外との取引再開に向け準備しておられる様子も伺えます。頂いたご意見・ご要望は今後の事業運営に活かしてまいります。

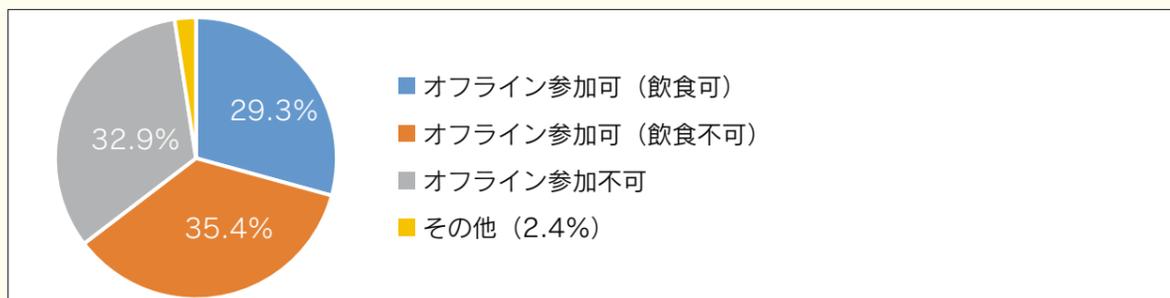
■ 新型コロナウイルス感染拡大による経営への影響についてお聞かせください。



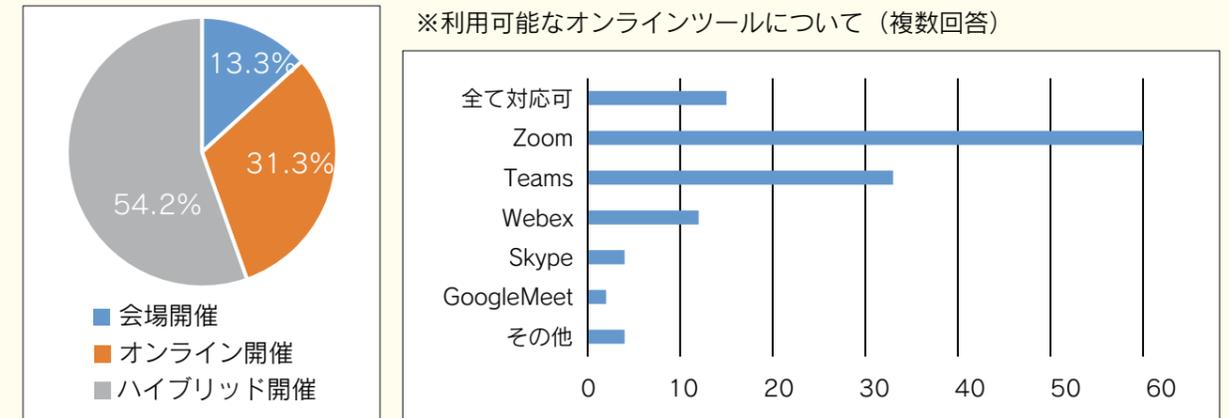
※影響が生じている具体的内容について（一部抜粋）

- ・仕向け地のコロナ情勢の悪化による事業計画のほぼ無期限の延期。不慣れた物流による納期の見通しの不透明化。事業者の海外展開マインドの低下。
- ・海外出張ができないために、1週間で決められる事も1ヶ月近くかかるほど、時間と手間がかかっている。
- ・対面での商談や展示会の未実施による新規開拓が困難。
- ・海外渡航制限により輸出した装置の現地立上作業が実施できない。現地工場のセキュリティレベルが高くPC、スマホ、カメラ等持ち込み不可、オンライン対応は困難。
- ・中国からの輸入についてはほぼ正常通り。中国国内の空コンテナの供給不足により納期に遅延、コストアップが生じている。
- ・輸出入ともコンテナ不足、ベトナムからの輸入増加。
- ・中国、タイ向け輸出は一時落ち込んだが昨年10月以降急回復した。
- ・コンテナ輸送が遅れ気味で機会損失が発生。仕入れ価格が不安定で利益が安定しない。
- ・海外美容市場の落ち込みで影響を受けている。
- ・各国で人の動きに制限があり、お店での飲食ができてない関係で出荷量が大幅減。感染が落ち着いてもすぐ戻る事は考えにくい、今より落ち込む事はないだろう。
- ・現地飲食店はイートインメニューからテイクアウトメニューの充実を行っている。
- ・航空会社運休や入国制限等により海外渡航客の見通しが立たず、旅行業への影響は甚大。
- ・特に首都圏を中心とした客先への営業活動に影響を及ぼしている。受注の減少、遅延によりSEの作業量にも影響が出ており、一時的に福岡地区での作業シフトを実施中。
- ・出張・会食等の制限あり業務遂行にあたっての支障は少なからずあるが、一方で在宅・オンラインで充分対応可能な業務も明確になってきたことで一部回復傾向にある。

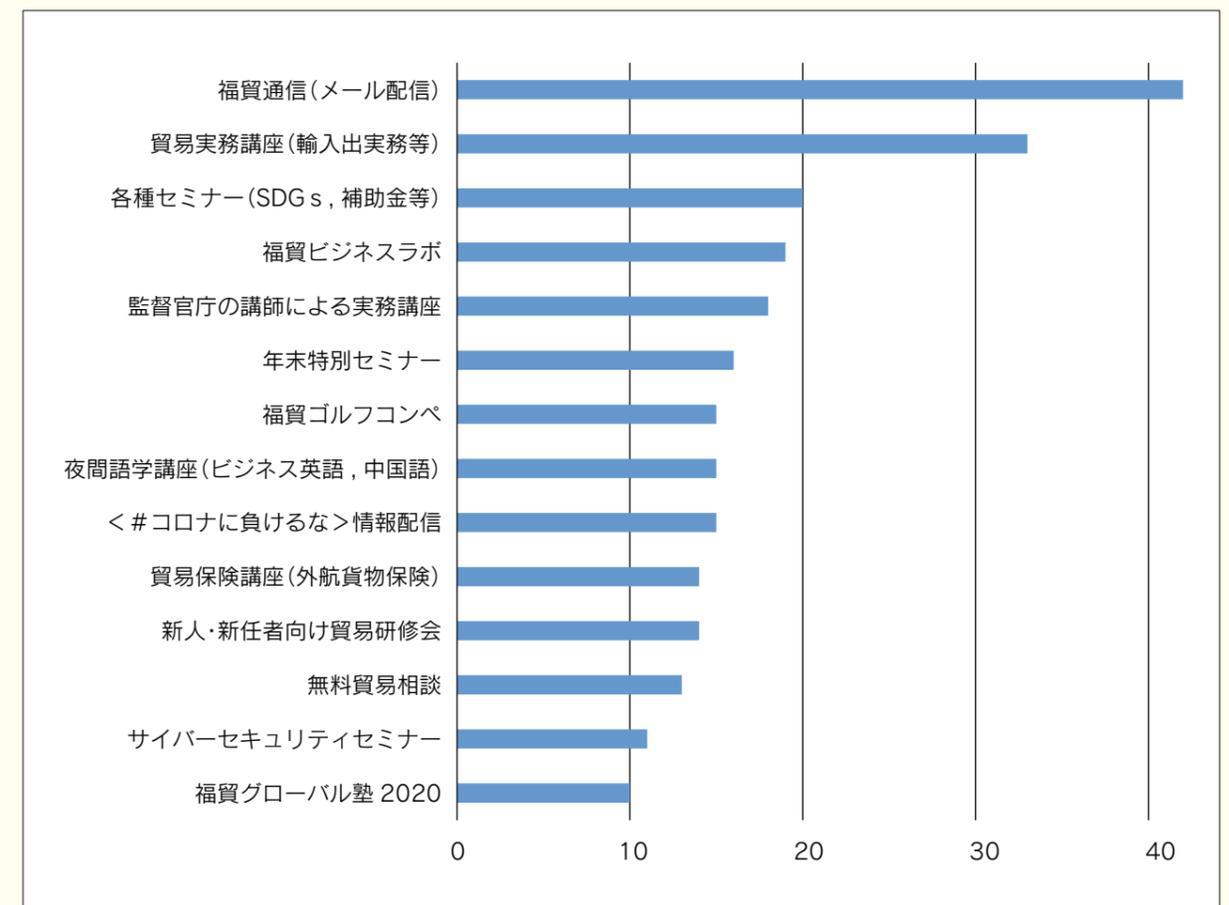
■ 現在、会員交流会「福貿ビジネスラボ」を毎月オンラインで開催しております。今後は状況を見ながらオフライン開催に戻すことも検討しておりますが、貴社の状況をお聞かせください。



■ 福岡貿易会では現在オンラインを活用した事業企画に努めておりますが、今後のセミナー・イベント等の開催で希望形式をお聞かせください。



■ 今年度実施した「情報発信」「セミナー」「交流会」などの事業で、利用して役に立った、あるいは今後利用してみたい、興味があるテーマについてお聞かせください。（複数回答）



※今後もっと力を入れてほしい、取り上げてほしい内容（抜粋）

- オンライン商談会のポイント（4件）、貿易実務（3件）、ビジネスマッチング（3件）
- 米国食品市場の最新動向（3件）、新人・新任者研修（2件）外国人材活用（2件）
- 越境EC、助成金・補助金、現在の状況下での貿易のあり方（取り組み方）他

■ 海外渡航が平常に戻った際に、経済訪問団での希望訪問先をお聞かせください。（複数回答）

- 1位：ベトナム（12件） 2位：アメリカ（11件） 3位：台湾（6件）
- 4位：フランス、シンガポール、香港、マレーシア、韓国、インドネシア（各3件）
- 5位：タイ、ミャンマー、ニュージーランド、イタリア（各2件）

令和3年2月3日 オンラインセミナー 『サイバーセキュリティセミナー』開催

福岡貿易会では経済産業省の「地域SECURITY」形成促進事業の一環として、サイバーセキュリティセミナーを開催しました。

地域SECURITYとは、地域の民間企業、行政機関、教育機関、関係団体等がセキュリティについて語り合い、「共助」の関係を築くコミュニティ活動です。リモートワークが定着するニューノーマル時代において考えるべきセキュリティ対策、人材育成などをテーマに、経済産業省、九州大学をはじめサイバーセキュリティ分野の第一線でご活躍中の5名の方を講師に招き、最新動向をお話し頂きました。

九州各県のほか関東・関西からもオンラインで140名超えの参加を頂き、セキュリティへの関心の高さが伺えました。



令和3年3月4日 オンラインセミナー 『変貌する中国との向き合い方』開催

福岡貿易会では福岡・大連未来委員会、福岡アジアビジネス支援委員会との共催で、オンラインセミナー「変貌する中国との向き合い方」を福岡・東京・中国広州を結んで開催しました。

AIを活用したオンライン診療・教育、サービスロボットなど、最新技術の社会実装がコロナ禍を機に加速する中国の現状分析と今後の向き合い方について、また中国広州市より現地イノベーション事情や九州福岡とのビジネス連携の可能性について、福岡ゆかりの講師2名（経済産業省・清水様、福岡市・奥田様）にお話をいただきました。

当会開催のオンラインセミナーでは初の満員御礼となり、このテーマへの関心の高さが伺え、続編を企画したいと思います。



令和3年3月26日 『ベトナム向けオンライン個別商談会』開催

福岡貿易会では福岡アジアビジネス支援委員会との共催で「ベトナム向けオンライン個別商談会」を開催しました。

当日は、ベトナム国内で日本商品の小売事業を手掛けるHSC社と福貿会事務局をオンラインで結び、福岡からは加工食品、雑貨、ベビー用品などを取扱う5社がオンライン商談に臨みました。

また商談会本番に先駆けて、バイヤーに刺さるプレゼン手法や見せ方の工夫など、オンライン商談を上手に進めるためのポイントについて、福岡貿易会の古閑アドバイザー（UTS JAPAN代表）を講師に事前スキルアップ講座を開催しました。

参加企業の努力が実り、成約に結びつくことを期待しています。



新会員の紹介

株式会社プリミティブ・ドライブ

代表者：代表取締役 徳永 真木子
所在地：福岡市中央区大名2-8-18 天神パークビル7F
TEL：092-735-1033 FAX：092-735-1093
MAIL：info@primitive-drive.co.jp
URL：https://www.primitive-drive.co.jp/

主要業務：
・定性調査：グループインタビュー、デプスインタビュー、ファシリテーション・ワークショップ
・定量調査：訪問調査、街頭調査、来場者調査、郵送調査、インターネット調査、ミステリーショッパー（覆面調査）
・海外市場調査、海外販路開拓

・マーケティング・リサーチに基づいたプランニング、コンサルティング業務

当社の特色：
我社の専門領域は、商品・サービス・システム・コミュニケーションなど、生活者に関連するあらゆる事柄を対象としたマーケティング・リサーチとプランニング（企画提案）です。グルイン・デプスといった定性的手法を得意としていますが、各種定量調査、また外国人を対象とした調査についても実績豊富です。生活者は万国共通の信念の下、海外進出を図る企業とのコラボレーションを通して、グローバルな展開を目指しています。



在日フランス商工会議所

代表者：九州デスク 橋本 溪
所在地：福岡市中央区大名2-5-31-4F
(公財)福岡観光コンベンションビューロー内
TEL・FAX：092-733-0101
MAIL：Kyushu-desk@ccifj.or.jp
URL：https://www.ccifj.or.jp/ja.html

主要業務：
・市場調査 ・パートナーリサーチ ・訪問ミッションの実施
・視察団派遣 ・ビジネスフォローアップ ・業務拠点提供
・随行アテンド、通訳・翻訳サービス ・ビジネスマッチング
・広報・実践セミナーの開催 ・エキスパートのご紹介(法律・会計など)

当社の特色：
1918年大正7年、日本初の海外商工会議所、また海外商工会議所で唯一の一般社団法人として設立。600以上の会員企業と5000人以上のメンバーが入会中で、年間120回以上のイベントと7000人以上の参加者を動員。会員同士の交流を活性化し、ビジネスに貢献、様々なサービスを通じ企業の発展のお手伝い、日本フランスにおけるビジネスサポート、実践に基づいた市場とプロセスの考察を提供。現在、東京の他に大阪・名古屋・福岡に4つのデスクを設置し地方における日仏ビジネスコミュニティも強化中。☆アンスティチュ・フランセ九州と共催で人材育成セミナー「ビジネスフランス語（初級）」を5月に開催☆



株式会社ピーエス三菱

代表者：代表取締役社長 森 拓也
所在地：東京都中央区晴海2-5-24 晴海センタービル3階
TEL：03-6385-8060 FAX：03-3536-6937
MAIL：http://www.psmic.co.jp/mail/
URL：http://www.psmic.co.jp/

主要業務：
・プレストレスト・コンクリート工事の請負ならびに企画、設計、施工監理
・土木一式工事、建築一式工事の請負ならびに企画、設計、施工監理
・土木建築構造物の維持、補修に関する事業
・前各号に関する調査、測量、技術指導の請負、受託およびコンサルティング業務
・プレストレスト・コンクリート製品およびプレキャスト・コンクリート製品の製造、販売ならびにそれらの製造用具および附属資材部品の製作、販売

・プレストレスト・コンクリート工事用機械器具その他建設用機械器具の設計、製作、販売および賃貸

当社の特色：
当社は、1952年（昭和27年）国内で初めてプレストレストコンクリート構造（コンクリートにピアノ線を入れて引っ張る構造）の橋を製作・架設して以来、プレストレストコンクリート（PC）技術のパイオニアとして数多くの実績がございます。当社の技術の優位性が国内外に認められ、競争が熾烈な建設業界の中でも存在感を堅持しながら事業を展開しております。



WINホールディングス株式会社

代表者：代表取締役 古賀 直記
所在地：福岡市博多区住吉4-4-28 WINHD1F
TEL：092-710-0001 FAX：092-710-0008
MAIL：michael@winhd.jp
URL：http://www.winhd.jp

主要業務：
・厚生労働省認可有料職業紹介事業者
・ベトナム語通訳翻訳 ・留学生採用支援
・ベトナム貿易及び貿易支援 ・ベトナム事業開業支援
・国内4000人以上のベトナム国籍の日本留学生ネットワークにより就職支援をしております。

当社の特色：
・日本語ベラベラのベトナム人男女スタッフ配備
・在日本ベトナム人留学生に特化、豊富な人材提供を即可能
・資格習得支援、在留ビザ取得支援実施中
・企業の求める人材価値観、文化を母国語で指導
・費用は24回分割可（審査あり）
・通訳、高度人材、単純労働、資格者等就労支援対応可
・採用後のメンタル面へアフターサポート
・ベトナム輸出入、通関運送関係、弁護士紹介、賄賂に頼らず事業所進出、情報取得、情報交換など相談可



日中投資促進機構

代表者：会長 佐藤 康博/事務局長 岡 豊樹
所在地：東京都港区六本木1-8-7
TEL：03-5545-3118 FAX：03-5545-3120
MAIL：info@jcipo.org
URL：http://jcipo.org

主要業務：
・投資環境改善要望（定期合同会議等を通じて中国当局へ環境改善を求める）
・セミナー活動（外資政策・中国ビジネス実務等各種セミナーの開催）
・ご相談・アドバイス（会員からの質問や相談への回答・アドバイス）

当社の特色：
当機構は会員と日本政府及び関連団体のご支援のもとに運営されている民間任意団体です。日中両国の健全かつ安定的な経済関係の確立・発展に寄与するため、会員である日本企業及び団体の対中国投資のお手伝いをしております。中国側のカウンターパートは商務部（旧対外経済貿易部）を中核とする日中投資促進委員会で、日本側の要望を直接中国側へ伝える活動も行っております。各種セミナー、経営問題研究会、中国ビジネス勉強会、ビジネス相談等を通じて会員の皆様のご要望にお応えします。





駐日ラトビア大使来福

令和2年12月2日(水)、駐日ラトビア大使館御一行が当会土屋会長を表敬訪問されました。訪れたのはダツェ・トレイヤ・マシー駐日大使とアリナ・アシェチュポコワ商務参事官。ラトビア共和国は北欧・バルト三国の真ん中に位置し、人口は190万人、面積は九州の1.8倍ほど。近年デジタル化が加速しており、バルト三国最大のITサービス輸出国で、北欧地域におけるドローンの製造開発大国になっているそう。世界初のスタートアップ法整備による創業者支援やイノベーション開発へのサポート状況、電子政府の進展と日系企業の進出状況など、同国のビジネス環境について大使より話を伺いました。福岡貿易会では、平成28年(2016年)の北欧経済ミッションでラトビアの首都リガを訪れ、投資開発庁訪問や現地ビジネスパーソンとの交流を行っています。今後も両者で情報交流していくことを確認しました。



ベトナム・FPTソフトウェア社来福

令和3年2月18日(木)、ベトナムからFPTソフトウェア社のチュ・ティ・タン・ハ会長御一行が当会土屋会長を表敬訪問されました。同社は1999年創業で世界25の国と地域に展開、グループ従業員数36,000名とベトナム最大手のIT企業。ソフトウェアアウトソーシングとオフショア開発を得意とし、フィンテック、医療、教育、メディアなど様々な分野に展開しています。チュ・ティ・タン・ハ会長からは労働人口減など日本の様々な課題にベトナムが補完できる関係を築きたいとのことで、特に九州に注目しているとの話があり、土屋会長からはコロナ禍でもプラス成長のベトナム経済に注目している点や、会員アンケートでもベトナム訪問の関心が高い点を伝え、今後情報交流していくこととしました。当日は在福岡ベトナム総領事館のヴァー・ビン総領事も同席され、両者連携への協力をお願いしました。



福岡貿易会からのお知らせ

今後開催予定のセミナー

※予定につき変更の場合があります。会員以外の方の受講も可能です。

- 新人・新任者向け貿易研修会「貿易実務入門講座」
【日 時】 令和3年5月12日(水)～13日(木) 9:30～16:30
【会 場】 オンラインセミナー (ZOOMミーティング)
【講 師】 国際法務(株) 代表取締役 中矢 一虎 氏
【内 容】 初めて学ぶ貿易実務の基礎
貿易営業の考え方と商談の進め方
【受講料】 福岡貿易会会員：¥10,000 / 一般：¥20,000
- 初心者のための英文ビジネスEメール講座
【日 時】 令和3年6月17日(木)・24日(木)2回 13:30～16:30
【会 場】 オンラインセミナー (ZOOMミーティング)
【講 師】 みね事務所 代表 峯 愛 氏
*中矢一虎法務事務所(司法書士・行政書士) シニアマネージャー
【内 容】 英文ビジネスEメールの基礎、輸出入シーン別Eメール
【受講料】 福岡貿易会会員：¥5,000 / 一般：¥10,000
- 通関手続き入門セミナー (予定)
【日 時】 令和3年6月 14:00～16:30
【会 場】 オンラインセミナー (ZOOMミーティング)
【講 師】 門司税関博多税関支署
【受講料】 無料
【内 容】 税関と輸出入通関の流れ
関税品目分類について

<夜間講座>

- 2年目のビジネス中国語会話(前期)
【日 時】 令和3年4月21日～8月4日 15回
毎週水曜日19:30～21:00 90分授業
【会 場】 オンラインセミナー (ZOOMミーティング)
【対 象】 中国語学習歴1年程度の方
【講 師】 北京・ニーハオ中国語センター 代表 蔣 晶 氏
【受講料】 福岡貿易会会員：¥26,000 / 一般：¥39,000
- ビジネス英会話講座入門編
【日 時】 令和3年4月22日～6月24日 全8回
毎週木曜日19:00～20:00 60分授業
【会 場】 福岡貿易会事務所
【対 象】 TOEIC400未満の方
【講 師】 シーモアイングリッシュアカデミー Mr. Anthony Seymour
【受講料】 福岡貿易会会員：¥12,000 / 一般：¥18,000
- ビジネス中国語会話中級編(前期)
【日 時】 令和3年5月12日～8月25日 全15回
毎週水曜日19:00～20:30 90分授業
【会 場】 福岡貿易会事務所
【対 象】 中国語学習歴4～5年ほどの方
【講 師】 中国語教室-語学EIWA 代表 李 岩 氏
【受講料】 福岡貿易会会員：¥26,000 / 一般：¥39,000

- 発 行/ 公益社団法人福岡貿易会
☎812-0011 福岡市博多区博多駅前二丁目9番28号7階
☎ 092 (452) 0707 FAX 092 (452) 0700
- 発行日/令和3年3月31日 ● 印 刷/株西日本高速印刷

